

## 令和 8 年度地域おこし協力隊等地域づくり人材養成事業の企画提案に係る質問及び回答

No	質問対象	質問内容	回答
1	業務内容	<p>総務省「地域おこし協力隊アドバイザー派遣制度」の活用について</p> <p>仕様書 4 (1) 「地域おこし協力隊等初任者研修会の実施」及び 4 (3) 「地域おこし協力隊等ネットワーク研修会の実施」における基調講演の講師として、総務省地域おこし協力隊サポートデスク専門相談員又は総務省地域おこし協力隊アドバイザーを招聘する場合、総務省の「地域おこし協力隊アドバイザー派遣制度」(総務省が費用を負担する制度)を活用することは可能でしょうか。可能な場合、当該講師に係る謝金及び旅費は本委託業務の対象経費から除外することになるのか、御教示願います。</p>	<p>総務省が実施する「地域おこし協力隊アドバイザー派遣事業」の活用については想定していません。</p>
2	業務内容	<p>ステップアップ研修会の連続プログラム化と参加者数の取扱いについて</p> <p>仕様書 4 (2) 「地域おこし協力隊等ステップアップ研修会の実施」の開催回数について、「3回以上」とありますが、当該3回を独立した単発の研修ではなく、参加者が継続的に学びを深める「連続プログラム」として設計することは可能でしょうか。その場合、想定参加者数(20名程度)の取扱いについて、各回ごとに20名(延べ60名以上)を目安とするのか、連続参加を前提に総参加者数として20名程度を目安とするのか、御教示願います。</p>	<p>地域づくり人材として活躍していくために必要な知識や技術の習得に向けた研修内容であれば、参加者が継続的に学びを深める「連続プログラム」としても差し支えありません。この場合、連続して参加することができない参加者も想定されるため、そのような参加者にも配慮した研修内容としてください。</p> <p>想定参加者数については、各回ごとに20名(延べ60名以上)を想定しています。</p>

No	質問対象	質問内容	回答
3	業務内容	<p>オンライン又はハイブリッド形式での開催の可否について 仕様書4各号の開催方法について、「現地開催を基本とする」とありますが、参加者の所在地が県内全域に分散していることを考慮し、移動に係る負担軽減を目的として、現地開催と併せてオンライン参加枠を設けるハイブリッド形式での開催は許容されるでしょうか。また、ステップアップ研修会の連続プログラムにおける各回の合間に、オンラインによる中間フォロー開催を補完的に実施することは認められるでしょうか（例：第1回現地開催→オンライン開催→第2回現地開催→オンライン開催→第3回現地開催）。</p>	<p>現地開催を行い、それに付随した形式としてオンライン形式を用いることは可能です。また、研修会の各回の合間に行われる中間フォローを実施することは差し支えありません。</p>
4	業務内容	<p>市町村職員向け分科会の補助ファシリテーターの配置について 仕様書4（1）「地域おこし協力隊等初任者研修会の実施」のファシリテーターのうち、「（イ）分科会（市町村職員向け）」については「前項の『基調講演』又は『行政・地域の仕組み』で提案した講師が務めることを基本とする」とありますが、ここでいう「基本とする」の解釈について、提案講師に加えて、市町村担当課及び受入団体での実務経験を有する者（地域おこし協力隊経験者を含む）を補助ファシリテーターとして配置することは差し支えないでしょうか。</p>	<p>仕様書4（1）「地域おこし協力隊等初任者研修会の実施」のファシリテーターについては、「基調講演」、「行政・地域の仕組み」又は「事例発表」で提案した講師が務めることを基本とし、これに加えて市町村担当課及び受入団体での実務経験を有する者を補助ファシリテーターとして配置することは差し支えありません。</p>
5	業務内容	<p>研修参加者の募集にあたり、県からの周知は実施いただけますか。また、実施いただける場合はどのような範囲で行うかお教えください。</p>	<p>原則、受注者において想定参加者に対して周知を行うこととします。その上で、県において、各市町村に対して周知を行うことは可能です。</p>

No	質問対象	質問内容	回答
6	業務内容	4（2）地域おこし協力隊等ステップアップ研修会の「演習（ビジネスプラン作成等）」について、成果物として求める具体的な内容（例：収支計画、ターゲット設定、販売戦略等）がありましたら、ご教示ください。	企画提案の内容を踏まえつつ、業務受託候補者と県とで協議の上決定します。
7	業務内容	昨年度までの同様の事業において、参加者のアンケート結果等から多く挙げられた課題や要望などについて、参考までにお教えください。	アンケート調査結果から、研修内容についての要望が挙げられました。主な要望内容については次のとおりです。 ・地域おこし協力隊の体験談及びイベントの企画運営について ・地域おこし協力隊を卒隊した後の地域定着に向けたキャリア形成について

宮城県企画部地域振興課地域活動推進班